

MIC MONTHLY MAGAZINE



# 総務省

7  
2023 July  
Vol.271

みんなのくらしと生活を応援する情報誌

特集

G7群馬高崎

デジタル・技術大臣会合

を開催しました

地方のかがやき

群馬県 嬬恋村

特集

G7

4 群馬高崎デジタル・技術大臣会合を開催しました



広報誌を  
スマホなどで  
閲覧できます



発行：総務省  
〒100-8926 東京都千代田区霞が関 2-1-2  
(中央合同庁舎 2号館)  
電話：03-5253-5111(代表)

総務省

MIC MONTHLY MAGAZINE



- 12 MIC NEWS 01 令和5年度「電波の日・情報通信月間」表彰が行われました
- 13 MIC NEWS 02 熱中症を予防しましょう  
～熱中症は、正しい知識で適切に対応すれば未然に防げます～
- 14 MIC NEWS 03 スマートフォンの活用方法が無料で学べる！  
デジタル活用支援の講習会を全国で実施しています
- 16 MIC NEWS 04 ほんとかな？が、あなたを守る。  
情報との向き合い方を考えてみませんか？
- 18 MIC NEWS 05 郵便局を活用した地方活性化方策を  
とりまとめました！
- 19 マイナンバーカードの普及促進の取組事例を紹介！  
沖縄県沖縄市

地方のかがやき

8 群馬県 嬬恋村



>> 表紙の写真 >>

嬬恋村と長野県の軽井沢町および御代田町との境にある浅間山。標高2,568mで国内有数の活火山として知られています。

観光客誘致と同時に  
島の子どもたちにも  
貢献できることを



着任当初は、住民の方々に顔を覚えてもらうために様々な集いに参加したと言う小川さん。

Q 地域おこし協力隊として  
どんな活動を  
していますか？

今年から観光協会も兼務しており、旅行者への対応やイベントの準備などに携わっています。また、島に自生しているハマダイコンのプロジェクトにも力を入れています。かいわれ大根のような味でそのまま食べたり、和え物にもびったりな食材ですが、ゆくゆくは特産品として観光につなげたいと考えています。



東京農業大学の協力も得て、ハマダイコンを島の特産品にすべく活動を進行中。



沖縄県 多良間村  
小川裕二さん  
●令和3年10月着任 ●東京都出身

Q 地域おこし協力隊に  
応募したきっかけは？

東京でよく通っていた沖縄料理の居酒屋さんがあって、そのオーナーが多良間島近くの水納島の出身でした。そのご縁もあって多良間に訪問したのですが、自然や住民の皆さんの素晴らしさに感動して、いつか移住したいと考えていました。そんなとき、多良間村で地域おこし協力隊の募集があることを知ったのがきっかけです。

Q 多良間村に  
暮らしてみた印象は？

多良間島は信号が1つしかなくコンビニもありませんが、人との交わりは濃いです。住民の方々は島に強い誇りをもっていて、文化や風習など何が大切なことをよく知ってらっしゃいます。そうしたことを一つひとつ気づかされることは、東京で暮らしている間はなかったですし、自分にとっても大切なことだと感じています。毎日がとても有意義です。

Q 今後の目標は？

今、私が勤めている建物が地域振興拠点施設なので、観光客誘致と同時に、島の子どもたちが集える場にもしたいです。中学校までしかない島では、子どもたちが帰ってくるのが何より重要ですから。まずは、100円で買える駄菓子を揃えて、気軽に立ち寄れる場所にできないかと思っています。



美しさが際立つ、多良間島近くにある水納島の白砂のビーチ。

毎年5月と10月に開催される闘やぎ大会(ピンダアース)。小川さんは大会の準備にも奔走している。



地域おこし協力隊とは、都市地域から人口減少や高齢化等の進行が著しい地域に移住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組です。隊員は各自治体の委嘱を受け、任期は概ね1年以上、3年以内です。総務省では、隊員数を令和8年度までに10,000人に増やすという目標を掲げており、この目標に向け、地域おこし協力隊等の強化を行うこととしています。

## G7デジタル・技術閣僚宣言のポイント

### 越境データ流通と信頼性のある自由なデータ流通 (DFFT) の推進

DFFT の具体化のための国際枠組み (IAP) の設立および DFFT の具体化のための G7 ビジョン・プライオリティに合意。

### 安全で強靱なデジタルインフラ構築

オープンで相互運用性などの要素を含む Beyond 5G/6G 時代における将来ネットワークのビジョンを策定し、安全で強靱なデジタルインフラの構築に向けた G7 アクションプランに合意。

### 自由でオープンなインターネットの維持・推進

自由でオープンかつ、グローバルで分断がなく、信頼性があり相互運用可能なインターネットの維持・推進に向けた G7 アクションプランに合意。

### 経済社会のイノベーションと新興技術の推進

デジタルインフラの相互運用性の確保 やデジタルサプライチェーンにおけるソフトウェアの脆弱性対策、革新的技術イノベーションに親和的なガバナンス手法の活用。

### 責任ある AI と AI ガバナンスの推進

AI ガバナンスのグローバルな相互運用性を促進等するためのアクションプランに合意。生成 AI について、早急に議論の場を持つことに合意。

### デジタル市場における競争政策

デジタル競争分野での既存の法律や新たな法制度の立案や執行において各国で共通して抱える課題を共有していくこと、デジタル競争サミットを今秋開催することに合意。



共同記者会見の様子



「スクールサミット」の様子

# G7 群馬高崎デジタル・技術大臣会合を開催しました



各国閣僚によるフォトセッション

## G7 群馬高崎デジタル・技術大臣会合の開催

2023年(令和5年)4月29日および30日、総務省は、デジタル庁および経済産業省と共同で、群馬県高崎市において「G7 群馬高崎デジタル・技術大臣会合」を開催しました。同会合は、5月19日から21日に開催されたG7広島サミットの関係閣僚会合の一つであり、構成国・地域のほか、招待国および国際機関が参加し、デジタル・技術における諸課題について議論が行われ、成果文書として、閣僚宣言および附属書が採択されました。

本会合では、次の6つのテーマについて議論が行われました。

- ・越境データ流通と信頼性のある自由なデータ流通 (DFFT\*) の推進
- ・安全で強靱性のあるデジタルインフラ
- ・自由でオープンなインターネットの維持・推進
- ・経済社会のイノベーションと新興技術の推進
- ・責任ある AI と AI ガバナンスの推進
- ・デジタル競争

\*「D.F.T.」: "Data Free Flow with Trust" 「信頼ある自由なデータ通信」。プライバシーやセキュリティ、知的財産権に関する信頼を確保しながら、ビジネスや社会課題の解決に有益なデータが国境を意識することなく自由に行き来する、国際的に自由なデータ流通の促進を目指す概念。



会合で発言する松本総務大臣



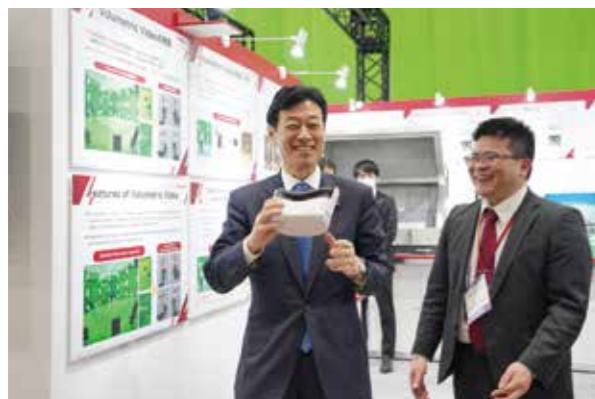
本会合の様子



「デジタル技術展」の会場となったGメッセ群馬展示ホール



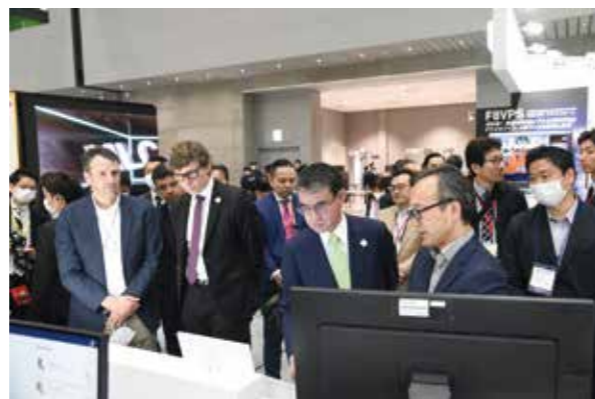
松本総務大臣による視察の様子



西村経済産業大臣による視察の様子



国光総務大臣政務官による視察の様子



河野デジタル大臣による視察の様子



尾身総務副大臣と群馬県内の高校生の様子

## デジタル技術展を開催しました

松本総務大臣、河野デジタル大臣、西村経済産業大臣、尾身総務副大臣、国光総務大臣政務官などが視察しました。

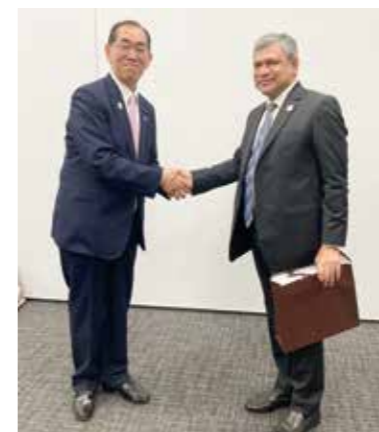
日本の先進技術などをG7各国にアピールし今後の国際展開・国際連携を促進するため、4月28日～30日の3日間、Gメッセ群馬の展示ホールにおいて、「デジタル技術展」を開催しました。通信、電機・システム、研究開発、モビリティ、イノベーション、行政DX、映像などデジタル関係の企業・団体約100者が出展し、各国閣僚および日本側3大臣が視察するとともに、3日間の一般公開で出展者を含めて約5500人が来場しました。

## バイ会談

大臣会合の機会に、松本大臣は、イギリス、フランス、ドイツ、欧州連合（EU）、インドおよびウクライナとバイ会談を実施しました。ドイツのヴィッシングデジタル・交通大臣とは、総務省と連邦デジタル・交通省との間で、ICT分野に係る協力覚書に署名しました。



松本大臣とヴィッシング デジタル・交通大臣（ドイツ）による協力覚書署名の様子



松本大臣とヴァイシュナウ 鉄道・通信・電子・IT 大臣（インド）の様子



松本大臣とイオナン デジタル化担当次官（ウクライナ）との会話の様子



大臣夕食会の会場となった臨江閣（群馬県前橋市）

2023年（令和5年）4月29日（土）に、群馬県前橋市の臨江閣で、「日本政府主催大臣夕食会」が開催され、G7各国の代表団が招待されました。冒頭、主催者を代表して、松本大臣による挨拶が行われました。夕食会では、緑豊かな群馬県で育まれた食の恵みを感じる料理や銘酒が振舞われ、各国代表団へのおもてなしが行われました。

## 日本政府主催 大臣夕食会



大臣夕食会の様子



挨拶をする松本大臣

圧巻の溶岩アート群  
**鬼押し出し園**

天明3年(1783年)の浅間山の噴火が生み出した溶岩の景観。春は高山植物、夏は涼、秋は紅葉、冬は雪景色と四季折々の変化が。



嬭恋村の代表的な湧き水  
**干俣の清水**

村内には各所で飲用もできる湧き水がある。干俣の清水は道路沿いにあり、容器に入れて持ち帰ることもできる。



パッケージは朝・昼・夜を表現  
**つまごい水日和**

嬭恋村産の天然水。四阿山の雪融け水が伏流水となって地中深く浸透し、安山岩のフィルターを通して良質の湧き水となる。



浅間山大噴火の歴史を今に伝える  
**鎌原観音堂**

天明3年の浅間山の噴火では大規模な土石なだれが発生。鎌原村の人々のうち石段の上の観音堂に避難した93人が助かったと伝わる。



観光スポット巡りにぴったり  
**つまちゃり**

嬭恋村観光案内所で電動アシスト付き自転車を貸し出す事業「つまごいバナラマレンタサイクル(つまちゃり)」。春～秋限定。



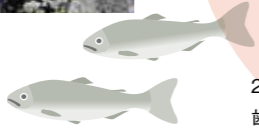
日本有数の名湯から隠れた秘湯まで  
**嬭恋村の温泉**

湯どころとして知られる嬭恋村には、万座、鹿沢・新鹿沢、嬭恋高原、半出来、奥軽井沢といった名湯・秘湯が多くある。写真は鹿沢温泉の夜の湯舟。



滑らかな赤身が自慢  
**ギンヒカリ**

2年飼育で1kg程度まで成長させたニジマス。歯ごたえ、身の締まりが良い。「嬭恋産ギンヒカリ」は村内の宿泊施設でも提供される。



百名山に包まれた雄大な景観  
一大別荘地を抱える清涼な高原



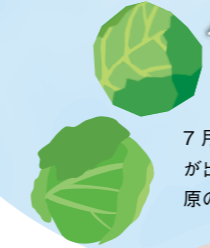
ジャガイモでつくられた郷土食  
**くろこ**

でんぷんを取ったジャガイモの搾りかすを利用した保存食。写真は「勉強屋」のくろこ入りそばせんべいのセットメニュー。



高原の朝露で瑞々しいおいしさに  
**嬭恋高原キャベツ**

7月～9月にかけて見渡す限りのキャベツ畑が出現。「つまごいバナラマライン」では高原の畑を見ながらのドライブを楽しめる。



「愛してるよ」と妻に叫ぼう  
**愛妻の丘**

「愛妻家の聖地」嬭恋村の人気スポット。9月に開催されるイベント「キャベツ畑の中心で妻に愛を叫ぶ(キャベチュー)」の舞台。

# 嬭恋村

## 群馬県



キャベツなどの高原野菜で知られる村は  
スマートシティ化で住民の幸福を追求



村の暮らしに密接につながる

### 浅間山北麓ジオパーク

吾妻川流域以南を含む約280km<sup>2</sup>を範囲とする。山頂・鬼押し出し・北軽井沢・湯ノ丸・鎌原大笹・吾妻川の6つのジオパークエリアから構成される。

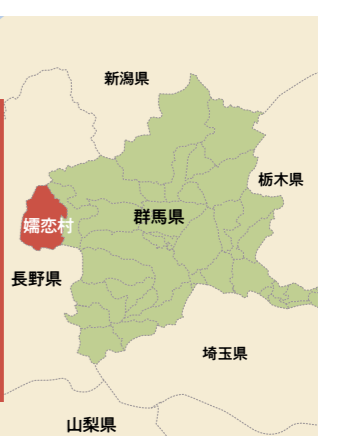
**農業と観光を軸としつつスマートシティを推進**

嬭恋村村長 熊川栄

大正時代に生産が始まったキャベツは先人のたゆまぬ努力により村の代名詞となったものです。農業が村を支える基幹産業とすれば、伸びしろのあるリーディング産業が観光です。多くの温泉やゴルフ場、スキー場などのレジャー施設がそろったリゾート地でもある本村は農業と観光を軸とした地域づくりを進めつつ、未来に向け、スマートシティも推進しています。持続可能な社会をつくるうえでの貴重な資源である水や食料、そして美しい空気に恵まれた嬭恋村にぜひお越しください。

**Tsumagoi Village**

人口: 9,378人 (令和5年5月1日現在)  
面積: 337.6km<sup>2</sup>  
村の花: リンドウ  
村の木: 白樺  
村の魚: ヤマメ  
URL: <https://www.vill.tsumagoi.gunma.jp/www/>



### 嬭恋村の取組

# 01

## 防災や観光振興にデータを活用し 住民と役場の新たな関係性を創造

### 嬭恋村スマートシティ推進

防災メニューでは防災規制情報や避難所開設・ライブカメラなどの情報を提供。

嬭恋村は令和元年の台風をきっかけとして総務省の補助を受けてスマートシティの推進に取り組んでいます。令和2年度は防災をテーマとしてLINEを利用した動員間の情報共有や避難所・防災無線の情報のリアルタイムの発信などに取り組み、令和3年度は観光振興をテーマに人流などのビッグデータを用いた観光客の要求の分析や情報提供など行いました。



観光メニュー。観光客の検索を待つだけでなく、プッシュ通知も行う。

さらに令和4年度は行政サービス向上のためアプリケーション「つまポケ」を住民に提供、オンラインでの申請や施設の予約・イベントなどの申込を可能にしました。

### 嬭恋村の取組

# 02

## 高齢者や障がい者の外出を応援 健康増進の効果も狙う乗り合い送迎サービス

### チョイソコつまごい

群馬トヨタグループ株式会社と株式会社アイシンの協力のもと嬭恋村が令和3年10月から運行している「チョイソコつまごい」は、乗り合いバスが利用者の自宅前から村内に63か所設置された指定停留所まで最適のルートで送迎するという画期的な公共交通サービスです。

コールセンターで電話やインターネット

ネットの予約を受けたら、ITを活用した専用システムが複数の利用者の目的地や到着時刻から運行ルートを割り出すというもの。運行区域内に住民登録する人のうち65歳以上の高齢者と障害者手帳を持つ人が対象で、利用するには事前の会員登録が必要です。

2台運行している。運行は浅白観光自動車株式会社。  
利用料金は1人1回乗車ごとに200円の定額制。



移動手段を提供するだけでなく、外出のきっかけをつくることにより高齢者の健康増進を図ったり、地域のコミュニティの活性化につなげるねらいもあります。

### 嬭恋村の取組

# 03

## 村民の運動習慣づくりをサポートするため 地域活性化起業人と地域おこし協力隊が活躍

### 健康増進事業

村民の3割以上を占める高齢者の介護予防や健康寿命の延伸のほか、農繁期に比べて積雪期は運動の機会が減ることもあり、夏と冬の住民の体重の増減が大きいというデータのある嬭恋村では生活習慣病による医療費の増大も差し迫った課題でした。そこで嬭恋村は令和3年度、総務省の地域活性化起業人制度（企業人材派遣制度）を利用し、民間スポーツクラブの株式会社ルネサンスのイ

ンストラクターを招いて健康増進事業を開始します。住民が各々のライフステージに応じた健康づくりに取り組めるよう、インストラクターが専用車で出向いて指導する運動教室や健康・スポーツ・遊びをテーマにしたイベント「嬭恋フィットネスフェスタ」を実施するというものです。事業は好評を博し、今年度から地域おこし協力隊2名が事業に加わることになりました。



群馬県 嬭恋村



地域活性化起業人のインストラクター大八木孝宣さん。「ウエルネスチャレンジ号」で村内を巡回する。

「嬭恋フィットネスフェスタ」。地域コミュニティの場づくりでもある。



嬭恋村に  
移住しました

冬も快適に過ごせる  
高断熱の建物を広めたい

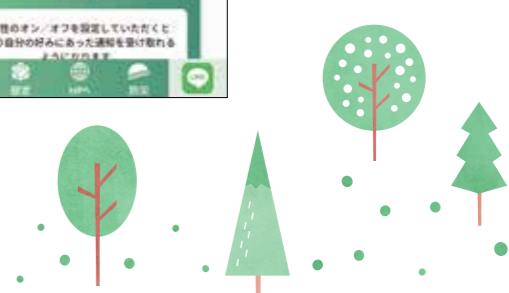
高断熱の建物をご覧ください。見学にお越しください

黄木孝治さん

ドイツに留学、工務店で働きながら建築学校で学ぶデュアルシステムに参加した黄木（おうき）孝治さんは家屋の断熱性能や環境に負荷をかけない建材などについて学び、帰国後、「気候がドイツに似ている」ことから嬭恋村に拠点を構え、空き家のインフラ整備などを行う会社を設立しました。現在、東京都と嬭恋村の2拠点で活動する黄木さんは「冬場も快適に過ごせる別荘など高断熱の建物を広め、村の活性化につなげたい」と言います。



行政サービスのアプリケーション。「申請」や「ごみ」などのメニューのほか検索窓でも情報を探せる。



# 熱中症を予防しましょう

～熱中症は、正しい知識で適切に対応すれば未然に防げます～

## 熱中症とは

熱中症は、温度や湿度が高い中で、体内の水分や塩分(ナトリウムなど)のバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、立ちくらみ、頭痛、吐き気、ひどいときには、けいれんや意識をなくすなど、様々な障害をおこす症状のことをいい、最悪の場合は死に至ることがあります。

## 熱中症にならないために心がけること

熱中症は、正しい知識を身につけることで、未然に防ぐことが可能です。本格的な夏が始まりますので、熱中症の予防にご協力をお願いします。

## 高齢者は特に注意が必要です!!

- 1. 体内の水分が不足しがちです**  
体内の水分量が少ないため、こまめな水分補給を行う必要があります。
- 2. 暑さに対する感覚機能が低下しています**  
暑さに対する感覚が鈍くなっています。暑いと感じなくてもエアコンを使用しましょう。
- 3. 暑さに対する体の調整機能が低下します**  
体に熱がたまりやすく、暑いときには循環器系への負担が大きくなります。

お問い合わせ先 消防庁のホームページに掲載されている「熱中症情報」や「救急お役立ちポータルサイト」も合わせてご覧ください。

熱中症情報  
ホームページ



救急お役立ち  
ポータルサイト  
ホームページ



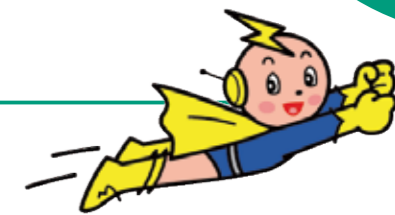
全国では毎年、非常に多くの方が熱中症により救急搬送されています。昨年は、5月から9月までの全国における熱中症による救急搬送人員の合計が7万1029人となり、調査開始以降、過去3番目に多い数値を記録しました。特に、記録的な暑さとなった6月の救急搬送者は、

1万5969人と6月としては調査開始以降最も多くなりました。熱中症は、正しい知識を身につけることで、未然に防ぐことができま

す。こまめな水分補給や、適切なエアコンの使用など、一人一人が熱中症予防を心がけていただくようお願いいたします。熱中症の危険性が極めて

高いと予測される日の前日夕方、または当日早朝に「熱中症警戒アラート」が全国の都道府県ごとに発表されます。アラート発表時は、外出を控えるなど、予防を徹底していただくようお願いいたします。

# 令和5年度「電波の日・情報通信月間」表彰が行われました



総務省および情報通信月間推進協議会では、6月1日(木)に「電波の日・情報通信月間」記念中央式典を開催し、電波利用または情報通信の発展に貢献された個人・団体や、デジタルコンテンツの今後の創作活動が期待される方々への表彰を行いました。

## 「電波の日」総務大臣表彰 (個人5件・団体1件) (敬称略)

- (個人)
- ・大谷 和子 (株式会社日本総合研究所 執行役員 法務部長)
  - ・加納 隆 (滋慶医療科学大学大学院 客員教授 / 埼玉医科大学 名誉教授)
  - ・カボ・ニール・セチェレ・モルワエン (ボツワナ共和国 大統領府 担当大臣)
  - ・白比野 隆司 (前 電波監理審議会会長 / 株式会社大和証券グループ本社 取締役会長兼執行役員 / 大和証券株式会社 取締役会長)
  - ・柳川 範之 (東京大学大学院 経済学研究科 教授)
- (団体)
- ・一般社団法人電波産業会無線LANシステム開発部会 (委員長 守倉 正博)

## 「情報通信月間」総務大臣表彰 (個人5件・団体2件) (敬称略)

- (個人)
- ・荒川 薫 (明治大学 総合数理学部長・教授)
  - ・内山田 竹志 (トヨタ自動車株式会社 取締役・Executive Fellow)
  - ・隅田 英一郎 (国立研究開発法人情報通信研究機構 主管研究員)
  - ・富田 章久 (北海道大学大学院 情報科学研究院 教授)
  - ・松本 勉 (横浜国立大学大学院 環境情報研究院 教授)
- (団体)
- ・一般社団法人ICT-ISAC (理事長 齊藤 忠夫)
  - ・G7群馬高崎デジタル・技術大臣会合開催推進協議会 (会長 群馬県知事 山本 一太)

## 情報通信月間推進協議会会長表彰 (個人6件) (敬称略)

- 志田林三郎賞 (個人1件)
- ・笠松 章史 国立研究開発法人情報通信研究機構 未来 ICT 研究所 小井フロンティア研究センター 研究センター長
- 情報通信功績賞 (個人5件)
- ・大橋 弘 東京大学 副学長 / 東京大学公共政策大学院 教授
  - ・三瓶 政一 大阪大学 名誉教授
  - ・関口 博正 神奈川大学 経営学部 教授
  - ・細野 昭雄 株式会社アイ・オー・データ機器 代表取締役会長
  - ・盛合 志帆 国立研究開発法人情報通信研究機構 執行役員 サイバーセキュリティ研究所長



記念中央式典の様子



総務大臣表彰授与

## 「地域発デジタルコンテンツ」総務大臣奨励賞 (8件) (敬称略)

- ・三浦 愛和、星川 美月 (北海道旭川商業高等学校) 「エコについてきてみた」
- ・同志社大学プロジェクト科目「クリエイティブな映像制作でインターネットの安心安全を守る!」【漫画風】国際ロマンス詐欺
- ・学校法人日本コンピュータ学園 東北電子専門学校 映像放送科「お客様は仏様」
- ・平井 綾乃 (比治山大学短期大学部)「すてきな雨ふり」
- ・小林 想 (東京モード学園)「SNS の中」
- ・高知国際中学校 Citrus (高知県立高知国際中学校) 「誰もがもっと住みやすく、明るい町へ」
- ・左右手 (日本アニメ・マンガ専門学校 呉 力、中村 拓海)
- ・友利 愛音、宮里 佳子、赤嶺 幸則、大嶺 杜和、新垣 陸、花城 ゆりあ、上原 銀志、山城 朱莉 (沖縄ラフ&ピース専門学校)「Back To The 1979」

# スマートフォンの活用方法が無料で学べる! デジタル活用支援の講習会を全国で実施しています

## 「デジタル活用支援推進事業」とは?

総務省では、民間企業や地方公共団体などと連携し、あらゆる世代の方々のデジタル活用を支援するため、令和3年6月から、身近な場所ですmartフォンの利用したオンライン行政手続きなどについて学べる**無料のスマホ講習会**を全国で実施しています。

講習会では総務省指定の研修を受けた講師が丁寧に説明します。また、講習会はどこでも、何度でも受講できます。

デジタルの活用方法を学び、自分に合ったサービスを見つけることで、より便利で豊かな生活を送ることができます。デジタル活用による不安のある方ご本人だけでなく、ご家族やご友人のなかで「デジタル活用をはじめたい」とお考えの方がおられましたら、周囲の皆様も受講のご予約をお手伝いいただくなど、積極的な応援やあと押しをお願いいたします。

## 「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」

令和3年1月に公表された内閣府

## 講習会で何が学べるの?

講習会では、基本的なスマートフォンからの使い方から、応用的なオンライン行政手続きの利用方法まで、さまざまな講座を実施しています。講座の内容は、講習会を実施する団体によって異なります。全国の携帯電話のショップ等を中心とした「全国展開型」の団体では、スマートフォンの活用についても一歩踏み込んだ「応用講座」を取り扱います。一方で、地方公共団体と連携した企業等を中心とした「地域連携型」の団体では「応用講座」に加え、電源の入れ方やインターネットの使い方など

実施講座	基本講座
① マイナンバーカードの申請方法	① 電源の入れ方、ボタン操作の仕方
② マイナポータル活用法	② 電話のかけ方、カメラの使い方
③ マイナポイントの申込方法	③ アプリのインストール方法
④ e-Taxの利用方法	④ インターネットの利用方法
⑤ オンライン診療の利用方法	⑤ メール利用方法
⑥ 新型コロナワクチン接種証明書アプリを用いた接種証明書の発行方法	⑥ 地図アプリの利用方法
⑦ 健康保険証利用の登録・公金受取口座の登録	⑦ SNSの使い方
⑧ 全国版救急受診アプリ(Q助)の利用方法	⑧ スマートフォンを安全に使うためのポイント
⑨ 自治体マイナポイントの申込方法	⑨ オンライン会議システムの利用方法
⑩ 地方公共団体が提供するオンラインサービスの利用方法	
⑪ 地域におけるオンライン行政手続の実施方法 など	

実施場所	実施団体
携帯ショップ、地域の公民館等	地域の公民館等
全国展開型事業者(携帯キャリア) 地域連携型事業者(地域のICT企業や団体等)	地域連携型事業者(地域のICT企業や団体等)

※取り扱う講座は、講習会の実施場所または講習会の実施団体ごとに異なります。受講をお考えの場合は、事前にお電話にて確認の上お申し込みください。



講習会の様子

## 講習会に参加するには?

デジタル活用支援の講習会は、無料で、**どなたでも受講することができます。**参加を希望される方は、以下の手順で、講習会にお申し込みください。

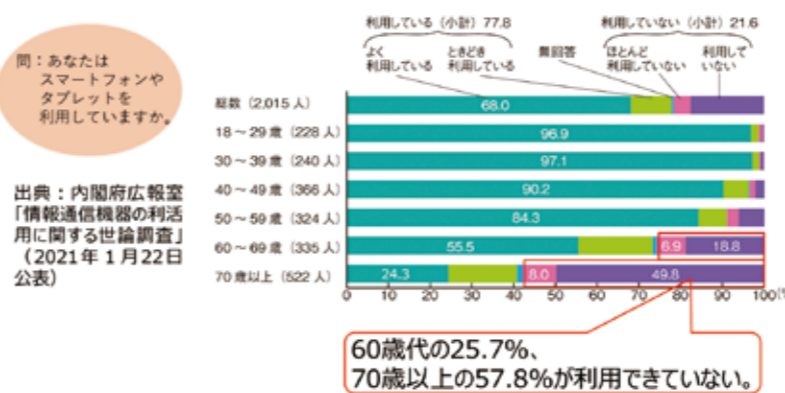
- (1) まず、お近くで開催している講習会を確認します。下記お問い合わせ先にお電話いただくか、デジタル活用支援のポータルサイトから、お近くで開催している講習会の申込窓口をご確認ください。ポータルサイトでは、地域ごとに、開催している講習会情報や申込窓口の連絡先を検索することができます。
- (2) 次に、講習会の申込窓口へ「デジタル活用支援」の講習会に参加したいとお申し込みください。
- (3) 当日、無料でご参加ください。講習会によっては、必要な持ち物をご案内されるものもありますので、お申し込み時等にご確認ください。

- お問い合わせ先
- 【デジタル活用支援の講習会情報に関する連絡先】  
デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザー合同会社（執行団体）  
Tel:03-6628-4343 Email: info-r5@ml.digi-katsu.go.jp
  - こちらからデジタル活用支援講習会の検索ができます。  
【デジタル活用支援 ポータルサイト】  
<https://www.digi-katsu.go.jp/>



※デジタル活用支援講習会における講習会では、これらのロゴマークが掲載されたポスター等を設置して実施しています。

## 高齢者におけるデジタルデバイドの現状



残さない、人に優しいデジタル化」というテーマを掲げています。そんな中、総務省では高齢者等のデジタルに不慣れな方々がデジタル活用の恩恵を受け、生き生きとより豊かな生活を送ることができるようにするため、デジタル活用支援推進事業を行っています。



# ほんとかな?が、あなたを守る。 情報との向き合い方を考えてみませんか?

## YouTube偽・誤情報問題啓発キャンペーン

若者がフェイクニュースは自分の日常に潜む問題であると知り、情報との向き合い方について考える機会を提供するため、啓発キャンペーンを実施しています。フェイクニュース問題の3つのポイントを若者に広く認知してもらうため、YouTubeクリエイター様に啓発動画を制作いただきました。



葛西美空の  
YouTubeチャンネル  
(56万人)



かつふー  
(105万人)



QuizKnock  
(201万人)



Kevin's English Room  
/ 掛山ケビ志郎  
(196万人)

## ほんとかな?が、あなたを守る。



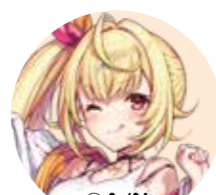
協力：総務省・国際大学GLOCOM



ジャスティスター  
/ Justistar  
(57万人)



フブキCh.  
白上フブキ  
(210万人)



星川サラ  
(91万人)



ボンボンTV  
(234万人)



もりすけ  
(35万人)

(令和5年4月24日時点YouTubeチャンネル登録者数)

### 3つのポイント

- ① フェイクニュースが身近に存在する
- ② ファクトチェックをしよう
- ③ 拡散することのリスクを知ろう

動画は  
こちらから



### アーカイブ動画公開中!

「フェイクニュースと日本  
— 私たちにできること・社会としてできること—」  
公式 HP  
[https://www.glocom.ac.jp/  
events/information/8716](https://www.glocom.ac.jp/events/information/8716)



国光総務大臣政務官によるご挨拶の様子



意見交換の様子

令和5年4月26日(水)、G7デジタル・技術大臣会合関連イベント「フェイクニュースと日本— 私たちにできること・社会としてできること—」が開催されました。国際大学グローバル・コミュニケーション・センター主催、総務省等が後援として開催されました。

近年、フェイクニュースは世界的に大きな問題となっており、日本でも、様々な場面で多くのフェイク

ニュースが拡散されています。最近の研究では、フェイクニュースを見聞きした人の約4人に3人が、その情報を誤りだと気づいていないことが分かっており、社会に与える影響も大きくなっています。

本イベントでは、若手のインフルエンサーなど有識者を交えた意見交換が行われ、フェイクニュースが蔓延する社会において、人々は何に気を付ければよいのか、官民はどのよ

うに対抗すればよいかが議論されました。

国光総務大臣政務官は、フェイクニュースの問題に対し、国民一人一人が何をすべきか、各ステークホルダーが何をしたらよいか、それぞれの議論をしっかりと社会に届け、フェイクニュースに強い、レジリエンスのある日本を作っていけるよう、期待を述べました。

マイナンバーカードの普及促進の取組事例を紹介!

沖縄県沖縄市

小中学校の地域連携室等を活用し、出張申請を通じて地域住民のマイナンバーカード普及促進に取り組んでいます



会場内で順番を待っている様子 (地域連携室内)



書類記載→受付・審査→写真撮影の様子

沖縄市では、あらゆる世代の市民の方が手軽にマイナンバーカードを申請できる環境を提供し、カードの取得を促すため、月に複数回、市立小中学校の地域連携室や市営住宅、公民館等へ市職員が出向き、出張申請受付を行っています。地域住民にとって身近な場所を会場とすることにより、申請のために市役所へ出向く必要がなくなるほか、自宅でマイナンバーカードを受け取ることができま...

する学校の地域連携室を出張申請会場とすることで、学校での申請者のうち、約半数が未就学児から高校生までとなっており、若年層のマイナンバーカード取得につながっています。申請した保護者からは、「子どもと一緒に申請ができて大変便利である」と好評をいただいています。市では「申請等推進プロジェクトチーム」を立ち上げ、組織を挙げてマイナンバーカードの普及を推進しており、今後も市民の利便性向上に寄与する取組を行います。

editorial note

7月号をお読みいただきありがとうございます。今回「地方のかがやき」でご紹介したのは群馬県嬬恋村です。嬬恋村の名前は日本武尊とその妻甕媛の神話に由来するもので、「愛妻家の聖地」としても有名です。嬬恋村といえば、キャベツを思い浮かべる人が多いのではないのでしょうか。夏から秋にかけて、嬬恋村産のキャベツの売上は全国の総出荷量の約半分を占めるそうですが、キャベツ以外にもトウモロコシやパレイシヨなども特産品であることをお聞きしました。観光客の誘致にも力を入れており、「妻との時間を作る旅」と題して、愛妻の丘など愛妻家のための観光地紹介もしています。嬬恋村はスマートシティの整備に取り組んでおり、村民向けのサービスだけでなく、観光客向けのサービスも充実させています。観光客向けのアプリでは、観光地の情報や万一災害が起きた際の避難所の設置状況なども確認できます。観光客として嬬恋村を訪れた際には、便利なアプリを試してみたいと思います。末尾になりましたが、今回ご協力いただきました皆様には心より感謝申し上げます。

(広報室 C・H)

編集後記

7月号をお読みいただきありがとうございます。今回「地方のかがやき」でご紹介したのは群馬県嬬恋村です。嬬恋村の名前は日本武尊とその妻甕媛の神話に由来するもので、「愛妻家の聖地」としても有名です。嬬恋村といえば、キャベツを思い浮かべる人が多いのではないのでしょうか。夏から秋にかけて、嬬恋村産のキャベツの売上は全国の総出荷量の約半分を占めるそうですが、キャベツ以外にもトウモロコシやパレイシヨなども特産品であることをお聞きしました。観光客の誘致にも力を入れており、「妻との時間を作る旅」と題して、愛妻の丘など愛妻家のための観光地紹介もしています。嬬恋村はスマートシティの整備に取り組んでおり、村民向けのサービスだけでなく、観光客向けのサービスも充実させています。観光客向けのアプリでは、観光地の情報や万一災害が起きた際の避難所の設置状況なども確認できます。観光客として嬬恋村を訪れた際には、便利なアプリを試してみたいと思います。末尾になりましたが、今回ご協力いただきました皆様には心より感謝申し上げます。

郵便局を活用した地方活性化方策をとりまとめました!

1 郵便局が持つ強み

- 強み① 全国津々浦々に約 24,000 の郵便局の窓口拠点がある (拠点)
強み② 信頼できる社員がいる (人材)
強み③ 郵便局の局舎という物理的な建物が全国津々浦々に設置されている (スペース)
強み④ 日々各世帯事業所に対して郵便物を配達する配達ネットワークがある (面的カバー)
強み⑤ 郵便事業を通じた各世帯、事業所に関する膨大なビッグデータを保有している (データ)

2 主な地域活性化方策

Infographic titled '郵便局の強みを活かした主な地域活性化方策' (Main local activation strategies utilizing postal strengths). It lists 5 strategies: 1. Utilizing staff at branches, 2. Utilizing staff resources, 3. Utilizing space, 4. Utilizing delivery networks, 5. Utilizing data. Each strategy includes specific implementation details and goals.

<経緯>

- 令和4年10月、総務省内関係部局で構成される「郵便局を活用した地方活性化方策検討プロジェクトチーム」を設置。
令和5年3月、プロジェクトチームにおける検討の結果として、郵便局を活用した地域活性化方策をとりまとめ。

詳しくはこちら

総務省HP 報道資料「郵便局を活用した地方活性化方策のとりまとめ」
https://www.soumu.go.jp/menu\_news/s-news/01kanbo05\_02000177.html





総務省統計局



独立行政法人  
統計センター



大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構  
統計数理研究所  
The Institute of Statistical Mathematics

財団法人

日本統計協会

Japan Statistical Association

# 統計データ分析 コンペティション 2023

高校生、大学生等の皆さんの統計分析における  
アイデアと技術を競います

## 論文募集

エントリー期間

令和5年5月10日(水)  
~8月9日(水)

論文締切

[大学生・一般の部]

令和5年8月31日(木)

[高校生の部]

令和5年9月8日(金)

最優秀作品には  
総務大臣賞と副賞  
が贈られます

このほか、受賞論文が  
専門誌等に掲載されます

第6回統計データ分析コンペティション

詳細は、下記ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.nstac.go.jp/use/literacy/statcompe/>



共催

総務省統計局・独立行政法人 統計センター

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 統計数理研究所・一般財団法人 日本統計協会

後援

文部科学省・国立研究開発法人 科学技術振興機構 (JST)

全国高等学校長協会・一般社団法人 日本統計学会・全国統計教育研究協議会